



季節感

種子を採る為か？ 収穫時を逸したか？ 田んぼの一面に栽培された菜に早くも花が咲き、冬の陽光に一匹の蜜蜂が蜜を集めている…

『野菜の菜の花』

平成25年2月3日

福岡市西区金武地区

大塚俊樹



熊洞居人独言 #82

kuma は「宝満山」の山麓で暮らしている。私が住んでいるのは「宮の森団地」であるが団地の名称は、太宰府天満宮を取り巻く森の東斜面から来ている。此所の一部を切り取って団地が作られており、日常的に宝満山が眺められる場所である。

前々回の「クマの呟き」で「御笠」の名前の起源を呟いているが、御笠地区の住民達も含めて、福岡の住民達を守っている山でもある。古代末期から明治の中期までの約900年は、福岡平野南部に住む住民達も含めて地域の住民達を守る神様が住んでいる山であった。この為、宝満山は「御笠山」とも呼ばれており、地域の住民達の暮らしを守る山として礼拝されていた。また、山中には古代末期から明治中期までは多くの僧侶達が暮らしており、江戸時代には数十人の僧侶も含めて、数百人の人達が暮らしていた。江戸時代には宝満山25坊と呼ばれた宿坊があり、東斜面＝筑紫野市側にも約10ヶ所の宿坊があったと言われており、現在は数ヶ所で発掘調査が行われている。江戸時代を中心とした九州地区の住民達が京都に行くのに歩いていた街道は、東斜面下に在る「御笠街道」が歩かれていた。この道を歩いて「米の山峠」を越えると筑豊地区に下りられる。

ここから筑豊地区を東側へ歩いて行くと、瀬戸内海の西側にある周防灘海岸へ着ける。此所から船に乗り瀬戸内海を行き、大阪の海岸から歩いて、京都＝都へ行くことが出来た。九州の住民達には良く利用されていた街道である。

◆お報せ◆

2013年度
自然観察指導員講習会について

これまでもお報せしてきた通り、2013年度の自然観察指導員講習会を下記日程で、福岡で開催します。

日程：2013年8月24(土)～25日(日)

※場所は、福岡県立社会教育総合センターを予約しています。60名の参加者を予定、その他詳細は未定です。

会員の皆様、出来るだけ多く参加者を募る為、自然案内などに関心を持っている方々に、この講習会を紹介してください。宜しくお願いいたします。

★都市公園で自然観察会21★

春日公園で、いろいろな視点で植物や昆虫、野鳥などをゆっくりと観察します。

☆日時 2月17日 (日)

集合14時00分 ～ 解散16時00分

☆場所 春日公園・自然かんさつ館
〔旧公園管理センター〕

連絡先 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765〔FAX兼用〕

Eメール kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

2/17 (日) 3/17 (日)
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：092-920-7112（山本勝）

2/23 (土) 3/23 (土)
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：8:00～11:00
集 合：久末ダム多目的広場横駐
車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

3/3 (日)
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

3/9 (土)
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
092-573-1827（森健児）

3/10 (日)
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

3/5 (火)
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧公園管理センター前
問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会 筑後 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

2/24 (日)
延命公園（大牟田市）
時 間：09:00～12:00
集 合：体育館西側広場
問合せ：090-7446-9047（野田達行）



福岡植物友の会 主催

詳細はHPをご覧ください。

問合せ：092-662-2983（佃昇）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

3/2（第1土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072（松永）

参加費：大人のみ 200 円（保険料込）
ブログは 三国丘陵 **検索** で
すぐにヒットします。



三国丘陵の自然を楽しむ会の2月の観察会の様子

久留米の自然を守る会 主催

第404回例会 3/31 (日)
筑後川春の野草を楽しむ会
春の食べられる野草の観察会と野
草・薬草の調理をして、春の野草を
味わいます。事前に申し込みをお願い
します。
集 合：くるめウス 雨天中止
時 間：09:00～14:30
参加費：400 円 定員 60 名
持ち物：お箸、お皿、カップ、お椀水
筒、帽子、筆記用具
下記 fax 要事前申し込み
問合せ：0942-46-8622（古賀）
0942-46-8623 (fax)



暗いので感度を上げて撮影。画像もトーンを上げました

和白干潟を守る会 主催

2/23 (土)
守る会定例会議
時 間：10:30～13:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

2/23 (土)
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



2013 九州環境教育ミーティング in 錦江湾 に参加しませんか



1 テーマ『体験すっが！ カルデラの火山・海・人 〜地球でここだけのエコツアー〜』

2 趣 旨

環境教育、環境保全、地域づくりなどに関心のある個人・団体・企業・行政などが交流し、お互いに学びあう出会いの場を創造すること。そして、そのネットワークの輪が広まり深まることによって“持続可能な社会”の実現に寄与すること。

3 コンセプトは、 1. ゆるやかで実りのあるネットワーク 2. 多様性の共存 3. ニュートラルの保持
これに基づき、“九州型の環境教育”の活動がより発展することを望み、開催する。

4 日 時 平成25年3月2日(土)12:30～3日(日)13:00(1泊2日)

5 会 場 鹿児島市内のアーバンポートホテル他

6 対 象 環境教育・地域づくり・エコツアーを実践・関心のある社会人・大学生 100 人程度

7 参加費 14,000 円(資料代を始めとする大会経費一式を含む)

8 申込締切 2013 年 2 月 20 日

9 日 程

3月2日(土) 12:00～13:00 受付 13:00 開会、ガイダンス 13:45 各エコツアーへ出発

14:00 エコツアープログラム開始 18:00 主会場、帰着(チェックイン、入浴等)

19:00 分科会エコツアーのふりかえり 19:30 情報交換会 ～21:30まで

3月3日(日) 08:30 分科会 WS「環境教育としてのエコツアー」

10:30 全体会「エコツアーを環境教育として継続するには」 12:30 閉会式 13:00 解散

10 プログラム ◎エコツアーのテーマ・主題

1 火山ガイド 2 温泉掘り 3 昭和溶岩渓谷トレッキング 4 干潟と錦江湾 5 渡り鳥(クロツラヘラサギ等)

6 白銀坂(歴史・産業トレッキング) 7 鹿児島まちあるき

11 主 催 九州環境教育ミーティング

12 共 催 公益社団法人 日本環境教育フォーラム 九州環境パートナーシップオフィス

13 後 援 環境省九州地方環境事務所、鹿児島県、鹿児島市、姶良市他多数の団体

14 事務局 九州環境パートナーシップオフィス(EPO 九州)

〒860-0806 熊本市花畑町4-8-2F(国際交流会館内) TEL:096-312-1884 担当:澤、林

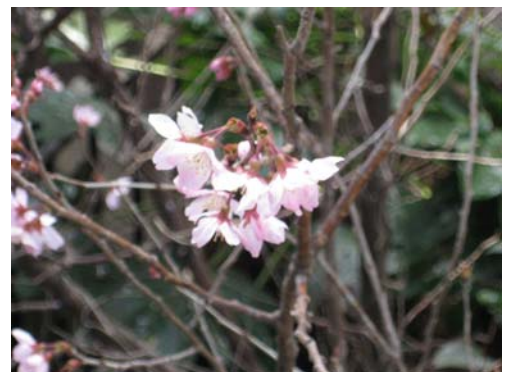
15 申込先方法

○ウェブフォームからの申込: <http://www.keem.info/>

○E-MAIL: sanka@keem.info

九州環境教育ミーティングホームページ <http://www.keem.info/>

興味ある会員は、ナイス福岡事務局 田村(090-8220-6160)まで
お問合せをください。

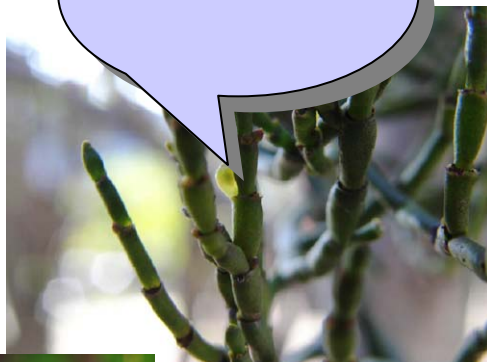


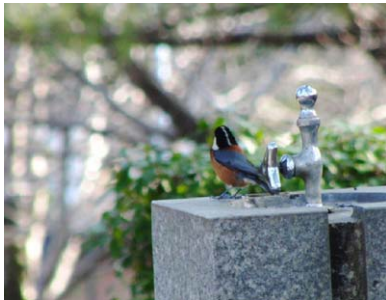
・～・春日公園自然観察日記／20回 2013年1月20日（日）・～・

今年、初めての観察会で、久留米市在住の会員2名、一般の地元の方2名を含めて9名が楽しみました。
曇り空で寒かったのですが、いろいろ楽しみました。



ヒノキバヤドリギの
実





時々みかける**桧葉寄生木(ヒノキバヤドリギ)**、どうやって仲間を増やすんだろう？、どんな花、どんな実あるいは種なんだろう？という思いで観察した。でも、普通の花や実の大きさではなかった。ともかく小さい、図鑑の説明を参照して、花や実を見つけた。毛がたくさん、触ると毛の感覚が伝わってくる**フラサバソウ**の花、赤い蕾が出来始めている**仏の座(ホトケノザ)**、黄色の花が目立った**野芥子(ノゲシ)**を観察。実の色が目立った**熨斗蘭(ノシラン)**は、濃い青色です。

真冬の時季、冬越しの**カメムシ**や**サシガメ**の仲間も見かけました。

野鳥もたくさんいました。**キジバト**、**カワラバト**、**ヤマガラ**、**スズメ**それに冬鳥の**シロハラ**や**ツグミ**、**マヒワ**、池では**アオサギ**、**カワセミ**などを楽しみました。

いろいろな生きものを楽しんだ後、かんさつ館にもどる**参加者たち7名**の後ろ姿です。皆さんの感想を聞きました。街の中の割りに鳥の種類が多い。迷鳥のキバラガラには出会わなかったけど、楽しかった。カワセミを見て感激、肩に力入れないで観察できた。ビンズイを覚えた。タイワンフウの実を食べるマヒワを観察できて良かった。カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサの違いに納得し、目から鱗でした。みずみずしいマメヅタを見かけた。など皆さんいろんな発見があったようでした。

(報告：田字草)



